

活 用 事 例	愛知県豊橋市立牛川小学校	鈴木康弘校長
活用事例タイトル	新しい日本をめざして ～「学問のすゝめ」から新しい国づくりに迫る～	
対象授業科目/活動	社会	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>【単元名】 新しい日本をめざして ～「学問のすゝめ」から新しい国づくりに迫る～</p> <p>【授業者】 中垣愛教諭</p> <p>【対象学年】 小学6年</p> <p>【ICT 使用場面】</p> <p>本学級の児童は、社会科の授業に積極的に取り組み、特に歴史上の人物に関心をもち、功績やエピソードなどに興味をもってインターネットや本などを参考に追究活動を行うことができる。しかし、その時代背景や人々の様子を深く調べることは消極的である。そこで、歴史上の人物の出版物を取り上げ、そこから国や人々にどのような影響を与えたのかを考え、時代背景や国民の様子、国づくりの内容まで考えさせていきたい。</p> <p>本時では、前時までの既習事項を活用して、自分なりに考えをまとめ、理解を深めさせるような活動を設定する。調べたことを共有し、それらを生かしながら自分の言葉でまとめ、伝えあう活動を取り入れる。</p> <p>子どもたちが発表する際にOHCを使用することで、それぞれの考えの理由や根拠となる資料をあわせて提示し、根拠の裏付けになればよいと考える。絵や写真などを提示することで、言葉だけではなく、視覚的に訴え共有し、友達の考えを取り入れながら自分の考えを深めていってほしい。</p>	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<p>【単元のねらいと目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明治維新、文明開化、大日本帝国憲法の発布とそれらにかかわる人物の動きや代表的な文化遺産に関心をもち、すすんで調べることができる。 (関心・意欲・態度)</li> <li>・ 欧米文化を取り入れつつ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、近代化を進めていった人々の願いや働きなどについて考えたことを、言語などで相手に伝えるように表現することができる。 (思考・判断・表現)</li> <li>・ 資料から必要な情報を読み取り、解釈をしながら図や文章などで表現することができる。 (観察・資料活用の技能)</li> <li>・ 我が国が欧米の文化を取り入れながら、近代化を進めてきたことを理解することができる。 (知識・理解)</li> </ul>	

1 単元名 新しい日本をめざして ～「学問のすゝめ」から新しい国づくりに迫る～（本時10/11）

2 単元の目標

- ・ 明治維新，文明開化，大日本帝国憲法の発布とそれらにかかわる人物の動きや代表的な文化遺産に関心をもち，すすんで調べることができる。（関心・意欲・態度）
- ・ 欧米文化を取り入れつつ，廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い，近代化を進めていった人々の願いや働きなどについて考えたことを，言語などで相手に伝えるように表現することができる。（思考・判断・表現）
- ・ 資料から必要な情報を読み取り，解釈をしながら図や文章などで表現することができる。（観察・資料活用の技能）
- ・ 我が国が欧米の文化を取り入れながら，近代化を進めてきたことを理解することができる。（知識・理解）

3 単元の構想 11時間完了（※支援・留意点 ◆ICT活用）

「学問のすゝめ」から当時の日本の様子を知ろう①

○「学問のすゝめ」から当時の日本の様子を読み取る。

- ・ 勉強は，昔の和歌や漢文の暗記をしていたと書いてあるよ
- ・ 親の仕事で自分の仕事が決まっていた時代みたい
- ・ みんなが学校に通えたわけではないみたいだよ

- ・ 諭吉はなんでこの本を書こうと思ったのだろう 何かきっかけがあるはず
- ・ どんな日本になってほしくてこの本を書いたのだろう

福沢諭吉はどんな日本を目ざしたのか調べてみよう①

○「学問のすゝめ」を通して，福沢諭吉がどんな日本を目ざしていたのかを調べる。

- ・ 国民は，実生活に必要な実学を身につけるべきと言っているよ
- ・ 国の安定を保つには，国民と政府が対等な立場でないといけないね
- ・ 欧米の文化や技術を取り入れることが強い日本につながると書いてあるね

- ・ 実際に福沢諭吉が目ざした日本になっていったのかどうか明治の新しい国づくりをもっと知りたいな

新しい日本へのきっかけは何だったのだろう②

○江戸幕府の終わりとなるきっかけを知る。

- ・ ペリーが黒船で来航し，開国をせまったんだ
- ・ 条約を結んで，鎖国が終わったね
- ・ 勝海舟と西郷隆盛の話し合いによって，政権を朝廷に返したよ

- ・ 開国後，新政府は，欧米に負けない強い国づくりを目ざしたんだ
- ・ 西郷隆盛，大久保利通，木戸孝允らの働きによってしくみがつくられたよ
- ・ 人々の生活は，何か変化があったのかな

人々の生活にはどのような変化があったのかな①

○人々の生活の変化について，資料や映像などから読みとる。

- ・ 西洋の文化を積極的に取り入れたんだ ・ 鉄道が開通しているよ
- ・ 髪型が変わっているよ ・ カレーを食べている人がいるね
- ・ 国民はみな平等である法律が出されたんだけど，本当に平等になったのかな
- ・ いろいろなことが大きく変化したんだけど，不満をもつ人はいないの

明治政府の国づくりに不満をもつ人はいたのだろうか②

○政治改革により，不満をもつようになった人々の行動を知る。

- ・ 西南戦争から，武力ではなく言論で主張する世の中になっていったんだね
- ・ 自由民権運動が広がり，国会開設や憲法の制定につながったんだね

- ・ 政策に不満をもった西郷隆盛，板垣退助，伊藤博文らが政府の対応を変えたんだよ

「学問のすゝめ」で目ざした日本は実現したのかな②（本時1/2）

○福沢諭吉が目ざした日本が実現したかどうか資料をもとに自分の意見を発表する。（本時）

- ・ 大日本帝国憲法では天皇が強い権限をもっているから平等という点では実現していないよ
- ・ 学制によって就学率が上がったから平等だといえるんじゃないかな

○福沢諭吉が目ざした日本と実際の日本を比べながら，これからの日本について予想をする。

- ・ 強い国を目ざしたから，武力をつけたんじゃないかな ・ 平和な日本になったのかな

◆福沢諭吉の生きた時代や背景，時代の流れをとらえるために歴史年表を大型テレビに映す。【情報共有】

※福沢諭吉が身近な存在として感じられるように，1万円札を提示する。

※福沢諭吉が書籍を出版した背景がわかるように資料を紹介する。

◆内容を読み取るために，プロジェクトで映し，全員で内容を確認する。【課題提示】

◆子どもたちの興味や関心を引きつけるために，黒船来航やペリーの肖像画の資料を大型テレビに映す。【興味・関心】

◆当時の人物の立場に立って考えることができるように，人物の話す内容を吹き出しに書き，OHCで写し，発表する。

【表現・説明】

◆江戸時代と明治時代の人々の生活の変化に気づきやすくするために，資料を大型テレビに並べて提示する。【情報共有】

※自由民権運動の意味をおさえるとともに，運動のきっかけとなるできごとについてもとらえるようにする。

※憲法草案や現在の選挙権などと比較し，違いに気づけるようにする。

※意見や考えを深めていくために，話し合う内容を，福沢諭吉が目ざした「平等な世の中」という観点にしぼって発言させる。

4 本時の授業について

本学級の児童は、社会科の授業に積極的に取り組み、特に歴史上の人物に関心をもち、功績やエピソードなどに興味をもってインターネットや本などを参考に追究活動をすることができる。しかし、その時代背景や人々の様子を深く調べることは消極的である。そこで、歴史上の人物の出版物を取り上げ、そこから国や人々にどのような影響を与えたのかを考え、時代背景や国民の様子、国づくりの内容まで考えさせていきたい。

本時では、前時までの既習事項を活用して、自分なりに考えをまとめ、理解を深めさせるような活動を設定する。調べたことを共有し、それらを生かしながら、自分の言葉でまとめ、伝えあう活動を取り入れる。子どもたちが発表する際にOHCを使用することで、それぞれの考えの理由や根拠となる資料をあわせて提示し、根拠の裏付けになればよいと考える。絵や写真などを提示することで、言葉だけではなく、視覚的に訴え共有し、友達の考えを取り入れながら自分の考えを深めていってほしい。

(1) 目標

- ・「学問のすゝめ」の内容から、福沢諭吉が目ざした日本が実現しているかどうか、自分の考えをもち、発表にいかすことができる。

(2) 準備 PC, OHC, プロジェクタ, ホワイトシート, ワークシート

(3) 展開

時間	学習活動	※支援・留意点	◆ICT活用	☆評価(方法)
10	1 前時までに学習した福沢諭吉が目ざした日本をふり返る。 福沢諭吉は「学問のすゝめ」の中でどんな日本を目ざしていたのかな	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国と対等に渡り合えるようになりなさい。そのためには筋の通った道理が必要である。武力で対抗するのは意味のないことであると言っているよ</li> <li>・世界中どこでも人間は同じで、同じ権利ももっているから、尊重しあい、親交をもてばいいのだから</li> <li>・学問とは、和歌を詠んだり、暗記したりするのではなく、生活に役立つ実学を学ぶべきなんだって</li> </ul>	◆書籍の内容をプロジェクタで投影することで、全員で共有し、内容を確認する。【課題提示】	<ul style="list-style-type: none"> <li>※福沢諭吉の功績や活躍などを紹介することで、書籍の内容の裏付けをする。</li> </ul>
	2 福沢諭吉が目ざした国づくりについて自分の意見を発表する。 福沢諭吉が「学問のすゝめ」で目ざした日本は実現したのかな	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">＜実現した＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の人たちと交流をしたり、鎖国が終わって欧米の文化も入ってきたので、実現したのだと思う</li> <li>・武力ではなく、言論で国に意見を言うために、国会が開設されたから実現したと思う</li> <li>・学問を積極的に取り入れることを目ざして、学制が公布され、就学率が上がったから、実現しているはずだ</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">＜実現していない＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間は平等でなければならないと説いていたけれど、大日本帝国憲法は天皇主権であるから実現していない</li> <li>・初めて国民が政治に参加できるという選挙が行われたが、選挙権が限られていたから平等ではない</li> <li>・1871年の法令によってみな平等であるとされたけど、現実には皇族や士族などが分けられているから、身分の差は残っていると思うよ</li> </ul> </div> </div>	◆自分の考えの理由や根拠を明らかにするために、OHCを使って資料を提示する。【情報共有】	<ul style="list-style-type: none"> <li>※なるべく多くの違いを出させるために、切りかえしの発問をして、発言を活発にさせたり、深めたりしていく。</li> <li>※意見や考えを深めていくために、「平等な世の中」という観点にしぼって意見を出させていくようにする。</li> <li>※同じような意見や考えが出てくる場合には、重要語句をあげることで、具体的な意見を出させていきたい。</li> </ul>
	3 本時の学習をふり返る。 今日の授業で学んだことを記入しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の1万円札は福沢諭吉がかかっているけど、きっと現代にも福沢の考えが大切だからかかっているのかな</li> <li>・明治時代以降も福沢諭吉の考える日本が実現されていたのか気になるね</li> <li>・豊橋でも学制が出されたあと、みんな学校に通ったのかな</li> <li>・国会が開かれたけど、ずっと続いたのかな</li> <li>・身分の差が残ったけど、いつ解消されたんだろう</li> <li>・憲法が変わらないとだめなのかな</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※意見が偏らないように、また、より考えを深めるために、それぞれに関連する資料を準備し、場合に応じて提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆福沢諭吉が目ざした日本が実現できたかどうかについて、資料などをもとに自分の考えをもつことができたか。(発言・ワークシート)</li> <li>※福沢諭吉の亡くなったあとの世の中や動きを予想させながらふり返りをさせる。</li> </ul>